

令和6年度 地域医療実習を行った医学生のプロマ・ポリシー (DP/卒業時の学修成果目標)修得状況【結果】

アンケート内容: 医学科6年生のDP修得状況を調査

実施方法: googleフォームを使用して、web上で実施

実施期間: 令和6年5月28日～6月14日

対象学年: 医学科6年生(合計: 104名)

地域医療実習病院: 72病院

回答数: 40病院(55.6%)

依頼内容

山口大学医学部医学科は、平成29年度にディプロマ・ポリシー(DP/卒業時の学修成果目標)を改めました。所定の期間在学し、必要単位を修得した上で、ディプロマ・ポリシーで定めた知識・能力を身に付け、最終試験に合格した学生に「学士(医学)」の学位を授与しております。また、ディプロマ・ポリシーに掲げた人材養成のため、特色あるカリキュラムを編成しております。

地域医療実習で実習を行った医学科6年生の実習時点でのディプロマ・ポリシーで定めた知識・技能・態度等の到達度を把握し、今後の医学科カリキュラムの改善に活用することを目的とし、令和3年度より、地域医療実習で学生をご担当頂きましたご施設の先生方に、ディプロマ・ポリシーに関するアンケートのご回答をお願いしております。つきましては、下記の通りアンケートを実施させていただきますので、率直なご意見をご回答くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容につきましては、統計的に処理し、個別の内容を公表することはありません。

山口大学医学部医学科ディプロマ・ポリシー

<知識・理解>

1. 医療基盤力
2. 地域・国際対応力

<態度・技能・志向性>

3. 医療プロフェッショナリズム
4. チーム医療力とコミュニケーション能力
5. 自己開発力

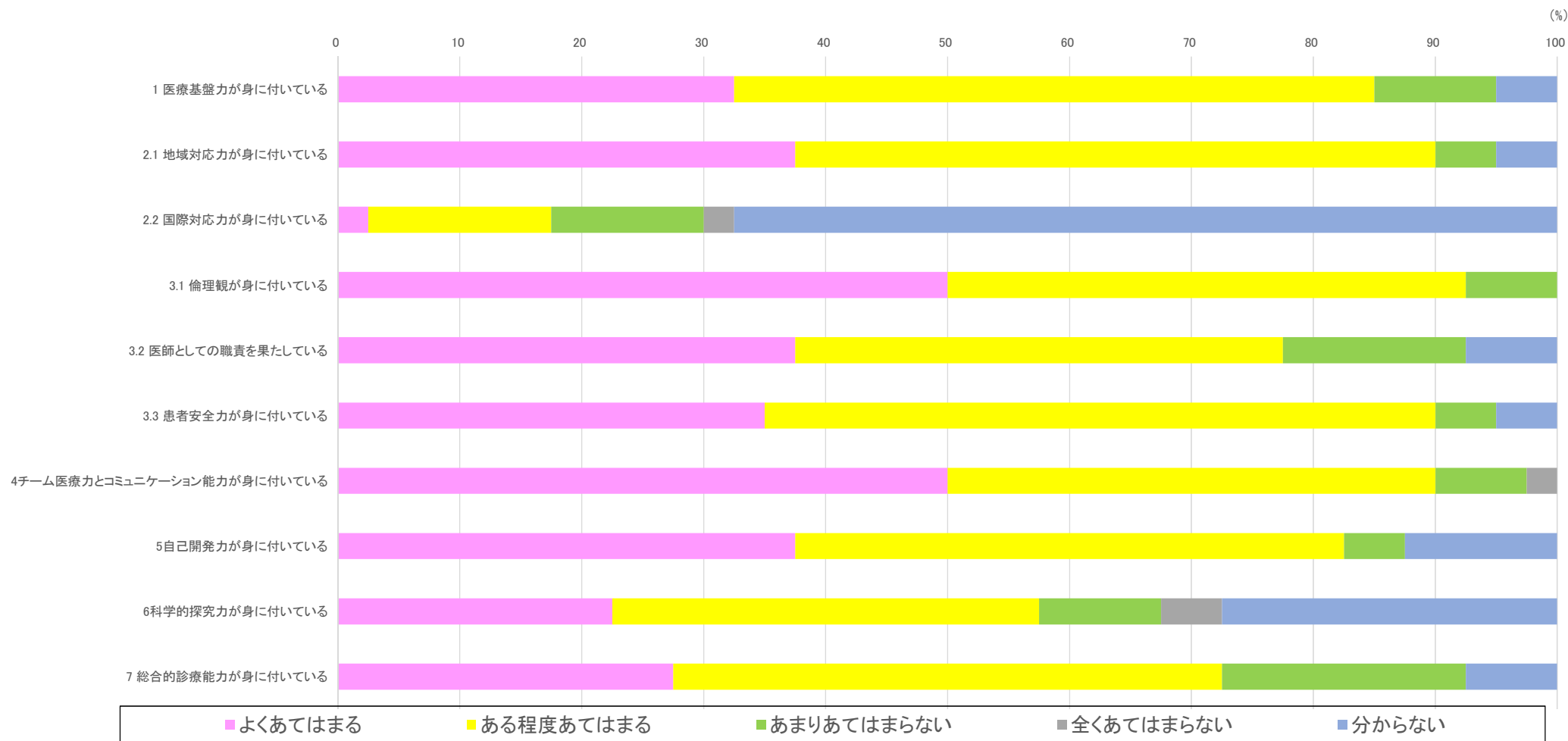
<総合力・創造力>

6. 科学的探究力
7. 総合的診療能力

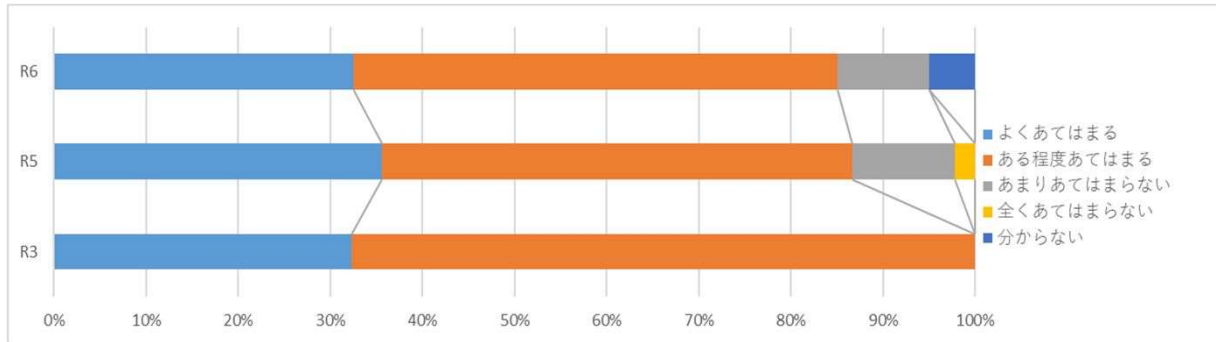
問1 地域医療実習でご指導いただきました医学生について、医学科6年生の4月の段階で修得できているレベルとして、以下の項目をご評価ください(複数名実習を受け入れていただいた場合はおよその平均でお答えください)。

回答結果

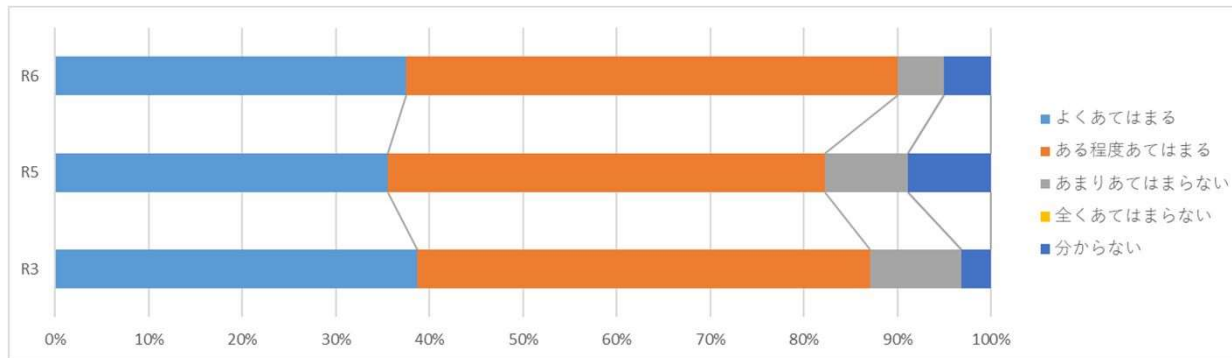
令和6年度 地域医療実習を行った医学生のディプロマ・ポリシー(DP/卒業時の学修成果目標)修得状況について



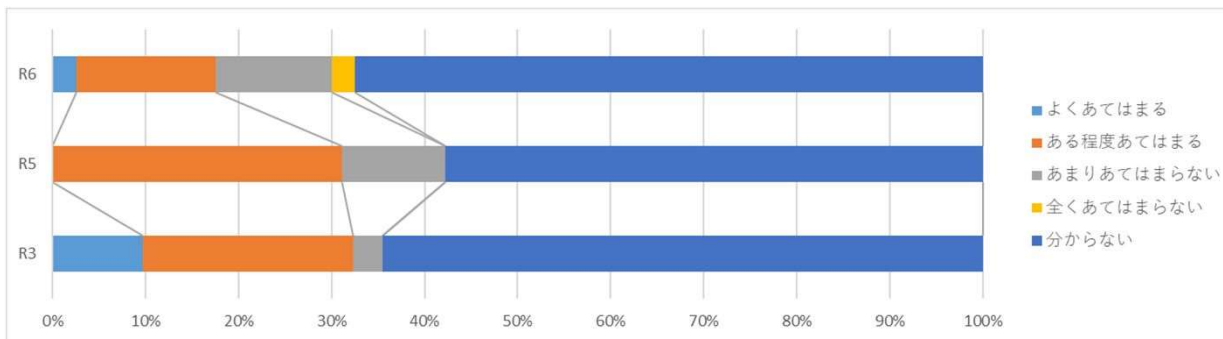
1 医療基盤力が身に付いている



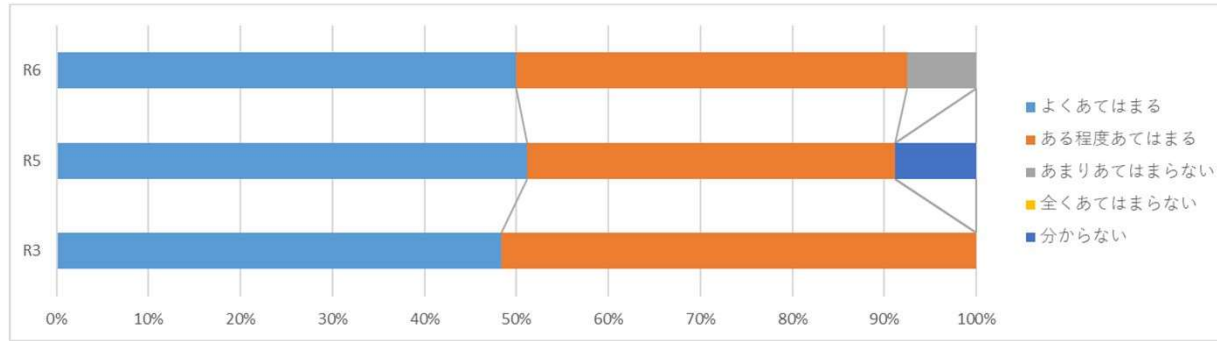
2.1 地域対応力が身に付いている



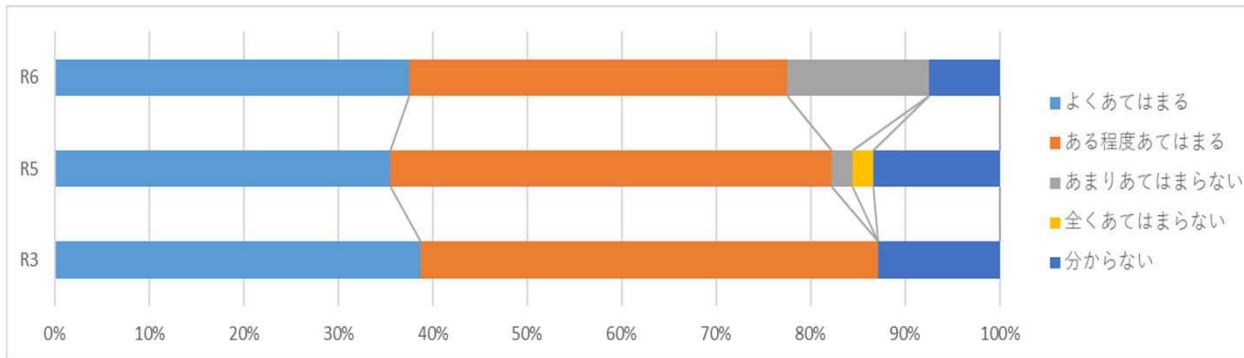
2.2 国際対応力が身に付いている



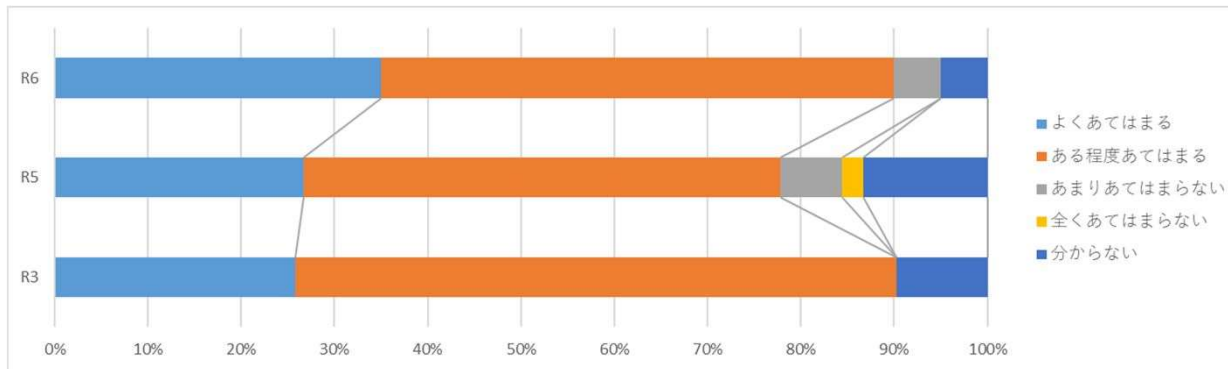
3.1 倫理観が身に付いている



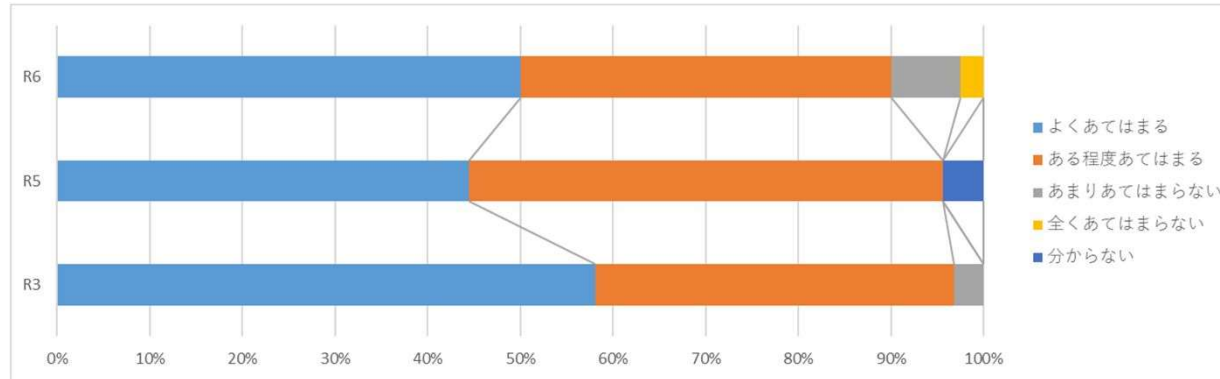
3.2 医師としての職責を果たしている



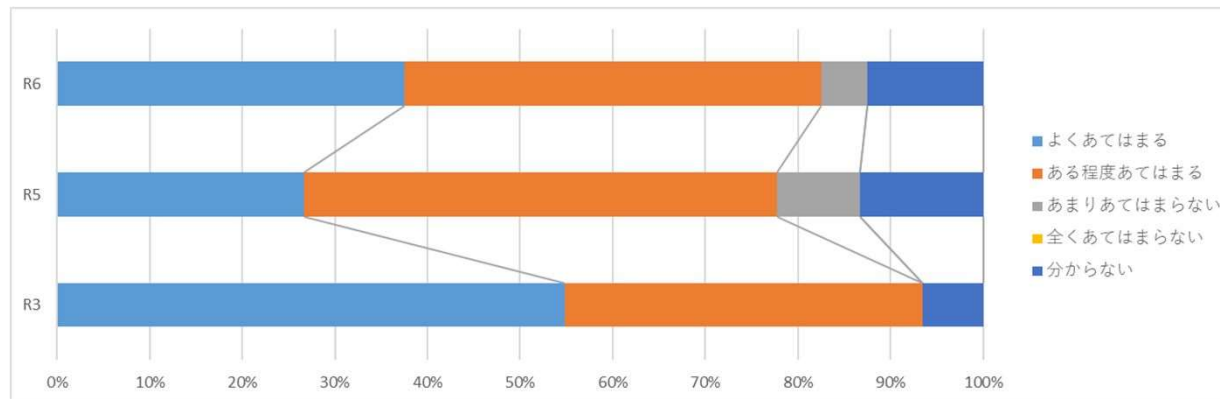
3.3 患者安全力が身に付いている



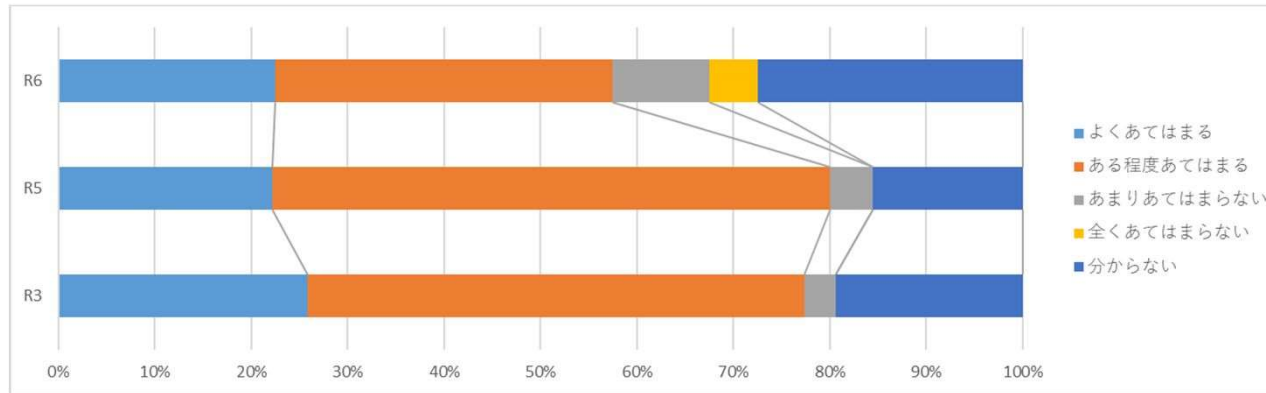
4 チーム医療力とコミュニケーション能力が身に付いている



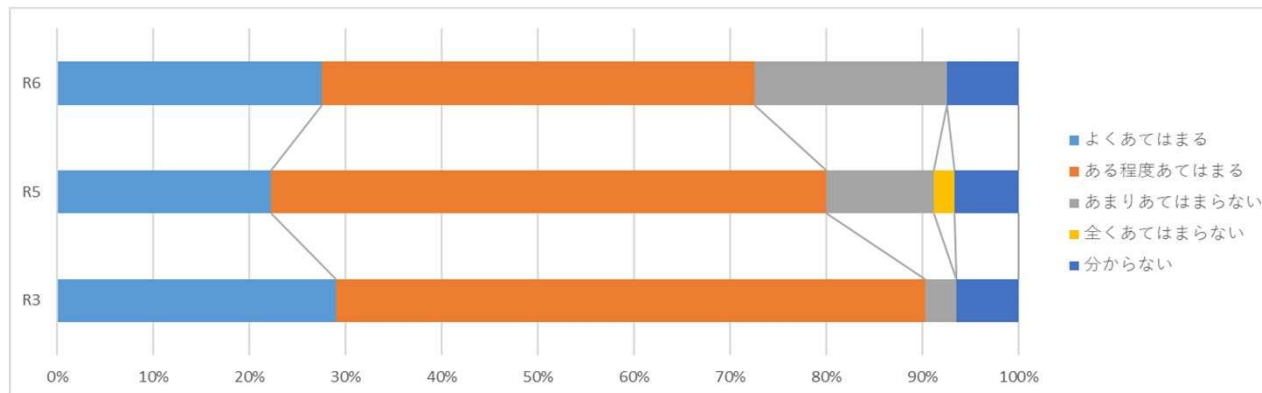
5 自己開発力が身に付いている



6 科学的探究力が身に付いている



7 総合的診療能力が身に付いている



問2 上記項目に関して、特に高く評価できた点や不十分と思われた点があれば、その理由となった経緯(実習中の知識、技能や態度等)も含め、差し支えない範囲で自由にご記入ください。

回答結果

- 診療所の外来診療においては、大学等の病棟と異なり担当患者を決めてチーム医療を行ったり患者との密な接点が限定されるため評価が困難でした
- 将来の展望についてよく考えていました。
- 積極的に実習に取り組んでいただきました。
- 人柄が良いが、積極的な科学的探求が無いように思います。
- コミュニケーション能力に長けているのと技能の吸収が早い
- 緊張が強かったのかコミュニケーションが難しかったです。
- 医師以外のナースや臨床検査技師ともコミュニケーションをとり、積極的に知識をえていた。
- 真面目な学生が多いからかおとなしい印象を受けます。将来こういう医師になりたいというイメージが薄い感じでした。
- 医療スタッフとの現場での挨拶や、診療、実習の上で、お互いのコミュニケーションや、患者に対する気遣い、対応においてこれ等がスムーズに出来ていた事は印象に残りました。
- 地域医療では、豊富な知識以上に人間性が重要。
- 短期間に評価することは困難です。
- 特にないです。二人とも真面目に実習されておられました。
- とても誠実で実習に取り組んでおられました。また患者さんや当院スタッフに対しても礼儀正しく、とても好感が持てました。将来の医療人として、とても期待が持てる医学生さんだと感じました。
- 1つの症例から多くのことを学ぼうという意欲が感じられました。

問3 その他、山口大学の医学教育に対するご意見、ご希望等がありましたら、自由にご記入ください。

回答結果

- 連休前の週は外来患者が多いため、その1週間にして頂けますと学生としっかり話をしたり、講義をする時間が取れるので助かります
- お疲れ様です。日々の医学教育への取り組み、本当にありがとうございます。
- 出身大学の地域で働けるように洗脳してください。
- いつも、皆様が毎年教育に心身を砕かれておられますことを拝察致しますに敬服申し上げます。さて、当院は外科系のため、実習に来られる学生さんは、概ね外交的で他者との関わり方は上手か、またはそれ程苦にならない方と思います。よって幸いにこれまで皆さんには違和感なく接する事が出来ています。しかし、卒後実際に進む道は、学生一人一人それぞれかと思えます。個々人の主観的、客観的な能力、技能の評価は有りますが、臨床実習前と、実習後半以後の二回くらい、知識、技能の習熟度とは別に、学生に内省的にその時点で考える、自分の一般的性格や、将来の医師または医学者としての指向、また別の所謂嗜好等を自己分析して文字化してもらい、卒業の時に、自分たちが書いたものを渡してみるのも面白いかな...と無責任ながら思いました。既に形は、多少違えど実施されていたら恐縮ですが。
- 特にありませんが、卒業生が地域に残ってくれるよう祈っています。
- 国試合格率の維持も重要ですが、受験したら合格するかもしれないのでできるだけ卒試等でふるいにかけて受験させてやってほしいと思います。
- とても優秀で人格的にも優れた医学生の輩出に御尽力頂きまして有難うございます。山口大学の学生さんと接しておりますと、将来の地域医療に明るい未来と安心感を感じ取ることができました。私自身も有意義な時間を過ごさせて頂きまして大変有難うございました。